さくら新聞

～笑顔de共育て～

令和３年１月４日発行
石神井町さくら保育園
〒177-0041
練馬区石神井町７－25－45
TEL　3997-0070
FAX　3997-0972

月の主題　お正月あそびを楽しもう
今月の保育のねらい
・新しい年を迎え、伝承あそびやお正月あそびを楽しむ

今月の絵本

今年の干支『丑』のはなこさんは、くいしんぼう。おいしいものを食べすぎて、とんでもない事件発生！！

絵本は心のへその緒
生命を支える「言葉」について考える

新しい年を迎えました。今年の干支は『丑』ですね。牛が登場する絵本を見てみると、我が家の本棚には『おりこうなアニカ』『モーモーまきばのおきゃくさま』『３じのおちゃにきてください』など、大好きな絵本が並んでいました。

さて、新年にあたり、生きていく上で大切な『言葉』について考えてみようと思います。

練馬区も実施している、ブックスタート事業。０歳児健診などの機会に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動です。

『絵本は心のへその緒』松居直（NPOブックスタート）の中で、赤ちゃんが初めて手に取り、母親の声で読んでもらう絵本は、**『心のへその緒』**になると記されています。

私たちは、母親から「生命」「身体」「言葉」を授かっています。

以下、本文からの抜粋です。

「絵本の意味や役割」とは「共に居る」こと。親と子が共に居て、その生活の時間と空間のなかに「言葉」があること。…

言葉を持っているということは、「生きる力」を持っているということ。だから「豊かな言葉」を持っているということは、「豊かな生きる力」と「可能性」を持っているということです。言葉が生命を支える「生きる力」なのです。…

いま子どもたちは赤ちゃんのときから、機械の言葉にあふれた環境で暮らしています。一瞬たりとも静寂の時間がないほどです。また字が読めて、知識や情報を頭に入れるだけでは、人間は育たないのです。**人と人と共に生きていくために必要な「言葉に対する感性」は、人間の気持ちに支えられた「声の言葉」によってのみ育つのです。**…

本当に言葉を「知る」ためには、それ以前に豊かに「感じる」体験が必要です。子どもが最も五感をはたかせているのは、遊んでいるとき。**豊かな言葉を身につけるためには、まずは子ども時代にたっぷりと遊ぶことが何より大切**なのです。

今年度も残すところ３ヶ月。遊んで遊んで遊んで、心と言葉の豊かな日々を送ってまいりたいと思います

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年は、園の運営にご理解、ご協力を賜りまことにありがとうございました
心より感謝申し上げます
本年も何卒よろしくお願い申し上げます

令和三年

石神井町さくら保育園
職員一同

1月 行事予定

日	曜日	内　容
6	水	お茶会（初釜：5歳児）
7	木	身体計測（乳児） 七草がゆ
8	金	身体計測（幼児）
12	火	鏡びらき おはなし会
15	金	区立保育園情報伝達訓練
19	火	アートくらぶ（4歳児）
21	木	全園児健康診断
26	火	アートくらぶ（4歳児）
27	水	歯磨き指導（5歳児）

※おはなしのへやは、引き続きお休みです。
※避難訓練は予告なしで実施します。

保護者会のお知らせ

子どもの育ちや、保育で大切にしていることなどを保護者の皆様とともに共有したいと思います。ぜひご参加ください。詳細は各クラスよりお伝えいたします。

1月21日（木）０歳児クラス
1月22日（金）１歳児クラス
1月26日（火）４歳児クラス
1月28日（木）２歳児クラス
1月29日（金）３歳児クラス

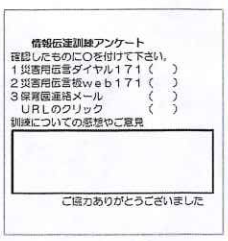
※全クラス
16:30～17:15

区立保育園情報伝達訓練について

令和３年１月15日（金）

災害時に子どもたちの状況や情報を保護者の方へ一斉メールでお伝えする訓練日です。併せて、子ども災害伝言ダイヤル（171）災害伝言版（Web171）の利用の体験日です。訓練への参加よろしくお願いします。

なお、「情報伝達訓練アンケート」へのご協力も併せてお願いいたします。


情報伝達訓練アンケート
確認したものに○を付けて下さい。
１災害用伝言ダイヤル171（　）
２災害用伝言板web171（　）
３保育園連絡メール（　）
　URLのクリック（　）
訓練についての感想やご意見
ご協力ありがとうございました

一斉メールのURLのクリックにご協力ください。